

令和4年西東京市教育委員会第9回定例会会議録

- 1 日 時 令和4年9月23日（金・祝）
開会 午後2時00分 閉会 午後2時22分
- 2 場 所 田無第二庁舎4階 会議室
- 3 付議事件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 教 育 長 木 村 俊 二
教 育 長 職 務 代 理 者 米 森 修 一
委 員 山 田 章 雄
委 員 服 部 雅 子
委 員 今 井 ゆ み
- 5 欠席委員 委 員 後 藤 彰
- 6 出席職員 教 育 部 長 松 本 貞 雄
教 育 部 特 命 担 当 部 長 清 水 達 美
教 育 部 主 幹（教 育 企 画 課） 名 古 屋 勇
学 務 課 長 近 藤 直
教 育 指 導 課 長 山 縣 弘 典
統 括 指 導 主 事 三 田 大 樹
教 育 支 援 課 長 田 中 彰
社 会 教 育 課 長 吉 田 泰 一
公 民 館 長 福 所 良 幸
図 書 館 長 徳 山 好 永
- 7 欠席職員 教 育 企 画 課 長 掛 谷 崇
- 8 事 務 局 教 育 企 画 課 長 補 佐 兼 企 画 調 整 係 長 佐 々 木 通
- 9 傍 聴 人 1人

令和4年西東京市教育委員会第9回定例会議事日程

日 時 令和4年9月23日（金・祝）午後2時から

場 所 田無第二庁舎4階 会議室

第 1 会議録署名委員の指名

第 2 報 告 事 項 (1) 令和4年度学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会
感謝状贈呈団体等の決定について（報告）

(2) 令和5年（令和4年度）（仮称）西東京市成人式実施要領
について

第 3 そ の 他

西東京市教育委員会会議録

令和4年第9回定例会
(9月23日)

午後 2 時 00 分 開 会

議事の経過

○木村教育長 ただいまから令和4年西東京市教育委員会第9回定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。本日は服部委員にお願いしたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○木村教育長 それでは、本日は服部委員にお願いいたします。

○木村教育長 日程第2 報告事項に入ります。質疑は後ほど一括して行いたいと存じます。

(1) 令和4年度学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状贈呈団体等の決定について(報告)、説明をお願いいたします。

○松本教育部長 令和4年度学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状贈呈団体等の決定について(報告)、につきまして報告いたします。

お手元の資料を御覧ください。

こちらは、東京都教育委員会が区市町村立学校における学校活動の支援及び地域における児童・生徒の育成活動を続けている団体、個人に対しまして感謝状を贈呈しているものでございます。

今年度は、環境整備支援部門におきまして、西東京市立芝久保小学校で活動されている芝三寿会という1団体に対し、感謝状が贈呈されることが決まりました。芝三寿会は芝久保町地域の老人会で構成され、校庭の環境整備を行っている団体でございます。校庭が平成25年度に芝生化されてから行われている芝生整備、雑草とりや落ち葉掃きなどの清掃活動によって、長年にわたり継続して学校活動を支援していることが評価されたものでございます。

なお、感謝状贈呈式につきましては、今年度、令和4年度は実施されません。

私からの報告は以上でございます。

○木村教育長 ありがとうございます。

次に、(2) 令和5年(令和4年度)(仮称)西東京市成人式実施要領について、説明をお願いいたします。

○吉田社会教育課長 それでは、成人式について説明いたします。まず初めに、昨年までと大きく異なる点を何点か申し上げます。

1点目でございます。今年度より実行委員会形式を採用いたします。実行委員会は、各中学校の元生徒会であった方々が中心となる構成と予定しているところでございます。

2点目でございます。今までこもれびホールで式典のみでしたが、今年度からこもれびホールでの式典の終了後、午後から実行委員会による企画や運営により、自分たちが卒業した学校にて、当時の先生や地元の方々と一緒に思い出をつくることのできる場を設けたいと考えてございます。

3点目でございます。18歳及び19歳の方々への対応でございます。令和4年4月1日より、民法の一部改正により、成人年齢が18歳になりました。市は式典を20歳に行うという形で決

定しておりますが、成人年齢引き下げに伴いまして、その方たちへの祝福ですが、市から何らかのメッセージを送る方向で進めておるところでございます。

大きな変更点は以上となります。

それでは、お手元の資料に沿って説明をさせていただければと思います。

まず第1の目的でございますが、成人の日は、「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いほめます」日であり、その節目として門出をお祝いするため式典を挙げるものでございます。

主催は、西東京市と教育委員会でございます。

名称でございますが、実行委員会にて決定の予定でございます。

実施日と会場でございますが、令和5年1月9日（月曜日）の成人の日、保谷こもればホールメインホールで開催いたします。

対象者は、平成14年4月2日から平成15年4月1日までに出生した方が対象となります。

恐れ入りますが、裏面をお願いいたします。

開催時間でございます。開催時間につきましては、本年度は、先ほど説明させていただいたとおり、午後から中学校にてイベントを行うことにより、新型コロナウイルス感染対策を十分行って2回開催という形で実施したいと考えてございます。式典の開催時間は、第1回目が午前10時10分から、第2回目は午後0時40分から式典の開催といたしまして、全体終了が午後1時10分の予定でございます。

実施区分でございます。現住所の中学校区域を基準に二つに分けて、学校の内訳は別表のとおりでございます。

なお、午後のことも考えまして、こもればホールから遠い学校を第1回目という形で組んでございます。

式典の概要のうち、アトラクションは、毎年出席者から好評の、中学校時代の恩師のビデオメッセージを上映できるよう学校長などに協力をお願いいたしております。式典では新成人の挨拶を、全校から1名ずつ御挨拶をいただく構成を予定してございます。

なお、司会者につきましては、昨年と同様、市内の武蔵野大学に御協力をいただいて、2名の学生の方を派遣していただく予定してございます。

記念品でございますが、限られた予算の範囲内で実行委員会にて決定をしていただく予定でございます。

式典の案内通知及び周知でございますが、対象者へは令和4年11月の下旬を基準日としまして、住民登録のある対象者へ12月の月上旬に圧着はがきにて郵送して、市民周知はホームページ及び「広報西東京」にて周知をする予定でございます。

その他でございます。例年どおり、手話通訳者の方を依頼いたします。また、式典が安全かつ円滑に進むよう、田無警察や交通安全協会に協力をお願いする予定でございます。

新型コロナウイルス感染対策ですが、冒頭にも述べましたとおり、今年度は2回の開催とする観点からも、感染症予防対策につきまして、ソーシャルディスタンスの確保や手指消毒、マスクの着用など徹底して行いたいと考えてございます。

最後になりますが、実行委員会でございます。各学校の元生徒会役員が中心となりまして、

20歳、19歳の方々、2名以上の方々でチーム編成を行ってもらって企画運営を行っていただく形で考えてございます。

主な活動内容としましては、式典の名称を検討していただくとか、記念品の選定、イベントの検討になります。今年度は試行という形で行い、来年度以降には今年度の反省点を生かしていきたいと考えてございます。

簡単ではございますが、私からは以上でございます。

○木村教育長 ありがとうございます。

以上、報告事項（1）と（2）の説明が終わりました。質疑を受けます。

○山田委員 東京都の感謝状の贈呈団体なんですけれども、これは西東京市から推薦して、東京都が検討して、そこから選ばれるという理解でよろしいのでしょうか。

○清水特命担当部長 そのとおりでございます。市のほうで学校等に推薦を依頼しまして、上がってきた団体を東京都のほうに送りまして、そちらのほうで決定させていただいたというものになります。

以上でございます。

○山田委員 例えば複数の団体、個人を推薦して、そこから一つだけ選ばれるというようなことも起こるのですか。

○清水特命担当部長 複数で上がることもあるかと思えますけれども、そのとき特に一つということにはなっていないので、今回は推薦したのがこの芝久保小学校の芝三寿会だけだったということになっております。

以上でございます。

○山田委員 大体推薦すればそのまま通るといふ。

○清水特命担当部長 こちらのほうで該当、要件に合っていれば表彰の対象になるということ聞いております。

○山田委員 わかりました。ありがとうございます。

二つ目の成人式なんですけれども、実行委員会をつくるというのは非常にいいことだなと思うんですが、名称を実行委員会でこれは毎年毎回検討するんですか。そうすると、毎年違う名称のイベントを行うことになってしまうので、成人式はもう合わないけれども、一度どこかできちっと決めてしまったほうがいいんじゃないかと思うんですけれども、いかがでしょうか。

○吉田社会教育課長 その点も含めて他市の状況もいろいろ情報交換をしながら、次年度以降検討してまいりたいというふうに考えてございます。

○山田委員 わかりました。

以上です。

○米森教育長職務代理者 私も、成人式実行委員会で、子どもたちの手で作っていくというのは非常にいいことかなと、従来と比べてもいいと思いますので、是非進めていただきたいと思っております。

実行委員会に当たってもう一回、中学校、生徒会の方々に当たると思うんですけれども、それは各学校から1名どういう方を選んだり、男女をどうするとか、地域はどうするとか、

いろいろ考えないと。構成ですね、実行委員会は何人とか、そういうようなのはどういうふうなお考えですか。

- 吉田社会教育課長 今ちょっと考えているのは、その当時の生徒会の方々にこちらから連絡をして、その生徒会の方々に1個下の年代の方とか同年代の方に連絡をしていただいて、その人数をふやしていただくというふうな形で考えているところでございます。
- 米森教育長職務代理者 校区別のとかも、誰が来るかわからないので難しいかと思うんですよ。最初にそういう格好で声をかけてみて、後でバランスとかは。多過ぎるか少な過ぎるかかわからないですけども、ちょっと様子見ですかね、考えて。そこら辺もちょっといろいろ考えていただいていけばいいかなと思っています。
- 吉田社会教育課長 各中学校の生徒会の役員の方にそれぞれ社会教育課からアポイントをとって、それで各中学校ごとに実行委員会をつくっていただいて、企画運営をしていただくという形を今考えてございます。
- 米森教育長職務代理者 各中学校ごとで、人数は決めないで、その中学校でやる方を集めるということですね。
- 松本教育部長 今回、第1部と第2部ということで予定していますので、まず実行委員会というのは全体の検討もするんですけども、第2部の各中学校に分かれたイベントも検討する予定であります。従いまして、各中学校から元生徒会の役員の方を最低1人2人は出させていただくという形で今予定しています。
- 木村教育長 よろしいですか。
- 米森教育長職務代理者 はい。
- 山田委員 確認ですけども、各中学校にできた実行委員会が一緒になって全体を考える、それでよろしいですね。
- 松本教育部長 まず全体を考えていただく部分は、式の名称、それと記念品、あとは当日の代表のスピーチですね。そちらは全体で考えますが、それ以外は各中学校ごとに分かれていただいて、それぞれ創意工夫を凝らしていただいてイベントのほうを検討していただくという形になります。
- 山田委員 こもればホールでやる全体の進行は、以前は武蔵野大学の学生さんがやっていたけれども、今回は実行委員の中から選んで自分たちでやるんですか。
- 吉田社会教育課長 今年も武蔵野大学のほうにお声がけをして、進行役は武蔵野大学の方にやっていただく予定でございます。
- 山田委員 基本的には、各校に分かれた後の第2部のプロデュースを自分たちでおやりくださいと。第1部のほうは、どちらかといえば今までとほぼ近い形で展開するという理解でよろしいですか。
- 吉田社会教育課長 おっしゃるとおりでございます。
- 山田委員 わかりました。ありがとうございます。
- 今井委員 実行委員会の今の話の流れになるかなと思うんですけども、そうすると、各校2名ずつぐらいを選出して、その2名の方が一つの中学校の第2部をどうするかというのを2名だけで考えるということなんですか。

- 吉田社会教育課長 基本的には人数が何名集まるかというのはまだ未定なんですけれども、多く集まれば集まるほど1人の負担が減ると考えております。
- 今井委員 わかりました。2人だけとか、そういう人数が少ないと大変かなと思ってお聞きしたので、すみません、ありがとうございます。
- 木村教育長 21歳の成人式も同じような形で呼びかけを、成人式の日にお話をした。中心になって声かけをして、当日、学校によっては四、五人いたり差はありましたけれども、お互いにやろうよと声をかけてやわらかな感じでやっていたので、恐らくそういうことになっていくと思います。
- 服部委員 もう多分高校生になって、特に今は中学生からスマートフォンをお持ちで、もうその年齢になると、今の子どもたちは平成元年あたりからそうですけれども、中学卒業からみんなもうそういうところにつながってくれていて、私たちのときみたいに成人式で久しぶりというより、何かどこかにつながっていて仲間がいたりするので、多分話が早いのではないかと思います。
- それで一つ質問なんですけど、各校の方が集まる時にオンラインで会議をされるということもあり得ると思うんですけど、皆さんいろいろな状況の人がいると思うので。そのときは何か市としてサイト、Zoomを用意しているとかあるんでしょうか。
- 吉田社会教育課長 そのような形で要望が出る可能性もあると認識はしてございます。その場合はそれを対応できるような形で、事務局として用意しようと思ってございます。
- 木村教育長 ほかによろしいでしょうか。
- 清水特命担当部長 この件ではないんですけど、よろしいですか。
- 木村教育長 どうぞ。
- 清水特命担当部長 学校活動の、先ほどの感謝状贈呈の関係で山田委員から御質問いただいたんですけども、応募があればその分推薦というふうにお話をさせていただいてしまったんですけども、枠としては学校数の10%ということで推薦の上限枠がありましたので、その中で推薦をするということで、すみません、訂正をさせていただきます。
- 申しわけございません。
- 木村教育長 ほかに質疑はございませんか。――質疑を終結します。

-
- 木村教育長 日程第3 その他を議題といたします。教育委員会全般についての質疑をお受けいたします。
- 山田委員 ちょっと記憶が定かじゃないんですけども、国連の人権擁護委員会か何かでしたっけ、日本の差別がどうのこうのというのを調べて、要するにインクルーシブ教育がまだまだ徹底していないというような意見が出たというのを読んだ記憶があるんですけども、その辺に関して、政府なり文科省なり、何か新しい動きというのはあるんでしょうか。
- 山縣教育指導課長 先般、かなり直近の話題だったかと思うのですが、まだ国や都から等の何か動きを捉まえてはございません。
- 以上でございます。
- 山田委員 多分そのうち何か動きが出てくるのを期待したいとは思いますが、でも

逆にそういう、日本がおくれているということをそういう国際機関から指摘されたということは大きなことだと思うので、国や都が積極的に動かなくても市としてどういうふうにしていくかということを検討するのは必要なことのような気がしますので、その辺をよろしくお願ひしたいと思います。

○木村教育長 よろしいですか、特に。いいですね。

ということで、今後また話題にしながら進めていきたいと思います。

ほかに質疑はございませんか。——質疑を終結します。

以上でその他を終わります。

以上をもちまして令和4年西東京市教育委員会第9回定例会を閉会します。ありがとうございました。

午 後 2 時 22 分 閉 会

西東京市教育委員会会議規則第29条の規定によりここに署名する。

西東京市教育委員会教育長

署 名 委 員